

上下水道コンサルタントの海外活動

①マレーシア国
推進工法マシン据付け



写真提供：日本上下水道設計(株)

②ベトナム国ハノイ市
排水ポンプ場 竣工式

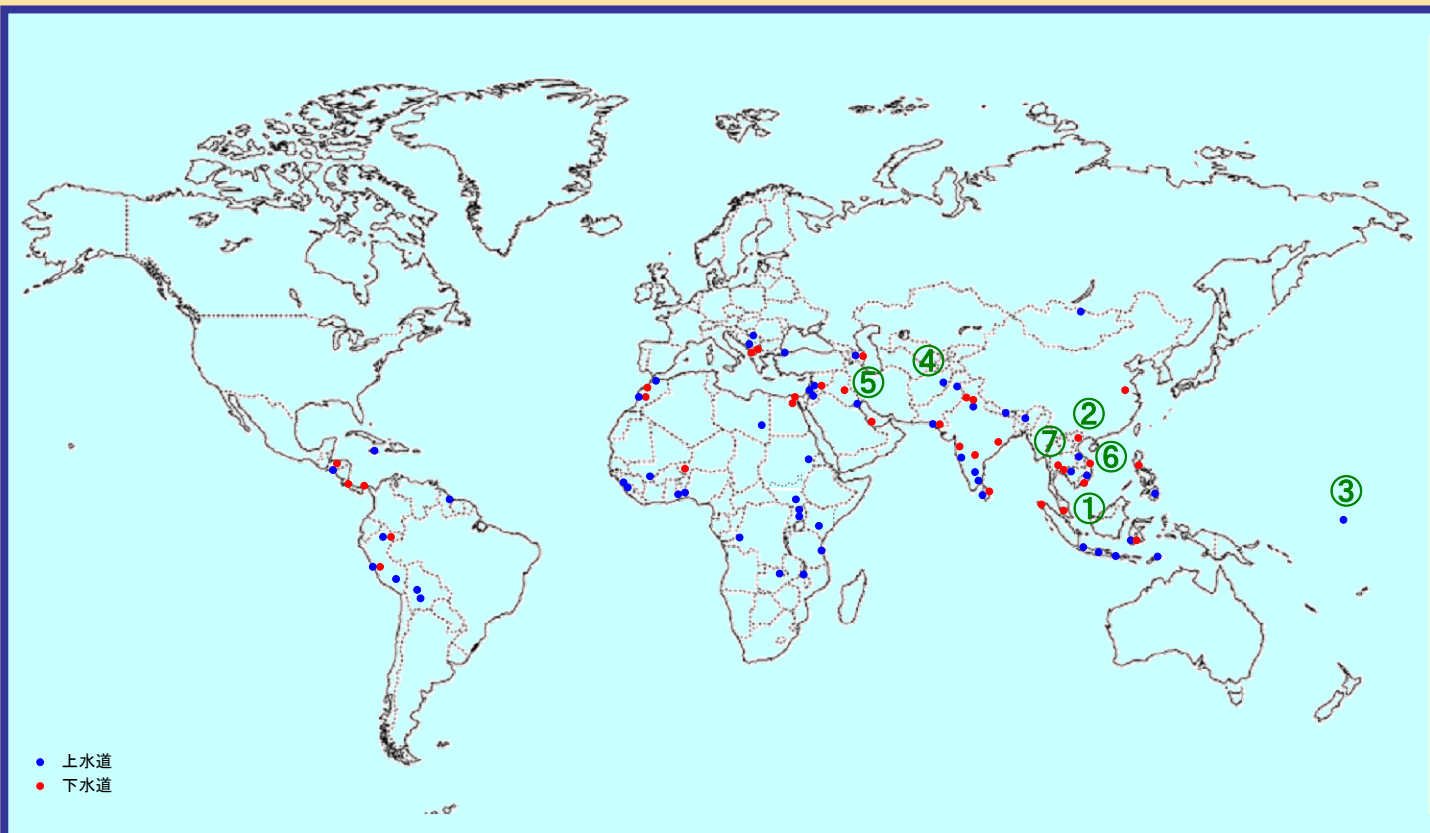


写真提供：日本工営(株)

③キリバス国タラワ
上水道整備計画業務



写真提供：オリジナル設計(株)



④アフガニスタン国カブール
水道水源水路の流量測定



写真提供：(株)三祐コンサルタンツ

⑤イラク国バグダット市
技術研修(管きょ内調査カメラ)



写真提供：(株)東京設計事務所

⑥ベトナム国フエ市
カウンターパートと現地調査



写真提供：日本水工設計(株)

⑦ラオス国
政府関係者との協議



写真提供：(株)日水コン



Association Of Water And Sewerage Works Consultants Japan

一般社団法人 全国上下水道コンサルタント協会 (通称 水コン協 AWSCJ)

「上下水道コンサルタントの海外活動」(説明資料)

●パネルの世界地図

協会会員会社8社が平成20年以降に行った上水道や下水道に関わる主なプロジェクトの国や地域、都市などの場所を示します。

●海外活動の対象国

地図で示しているように、欧米など先進国を除くアジア、中東、東欧、アフリカ、中南米、オセアニアなど多くの国や地域を対象とします。

●仕事の発注元

政府開発援助（ODA）として JICA（国際協力機構：昔の国際協力事業団 JICA+国際協力銀行 JBIC）を初め世界銀行、アジア開発銀行などや当事国政府、各都市の役所や事業をやっている公社などが中心です。

●主な仕事の種類

- ①開発途上国の上下水道・水環境の計画策定
：計画策定に係るコンサルティング・サービス
⇒開発調査（M/P および F/S 調査）
- ②開発途上国の上下水道・水環境の施設整備プロジェクト（調査・設計・入札補助・工事監理）
：事業の実施に係るコンサルティング・サービス
⇒無償資金協力（返済義務無し）
⇒有償資金協力（円借款）
- ③開発途上国の上下水道・水環境の運営・維持管理・人材育成
：キャパシティー・ディベロップメントに係るコンサルティング・サービス
⇒技術協力プロジェクト（技プロ）
⇒専門家派遣

●海外出張期間・滞在期間

仕事の種類や内容、役割によって数日から数年まで様々です。

●プロジェクト・チーム

土木、建築、機械・電気、水質などの専門技術者の他、経済・財務分析の専門家、「環境配慮」、「社会配慮」といって事業実施による環境影響や社会影響を評価して対策を検討する専門家など多くの人が関わります。複数（日本国内、海外、現地など）の会社で JV を組むことも有り、外国人が加

わることも有ります。

●国内の仕事との違い

困る事：日本の基準やマニュアルがそのまま使えないことが多い。

良い事：年間を通じて一人が一つのプロジェクトだけに専念できる事が多い（昔）
最近は複数のプロジェクト掛け持ちも多いが、国内に比べると案件は少ない。

その他：安全・健康は自分で守るという意識が必要です。また、文化・宗教・食習慣の違いを理解する必要があります。

●海外滞在中の生活

平日：現地のビジネスタイムに合せ仕事をし、残業は余り有りません。：安全面からオフィスでの残業は余り無く、必要に応じて自宅やホテルでやる事も有ります。

休日：海外でのストレスに対し自分をリラックスさせかつ体力を回復するために、ホテルのジムやスポーツクラブで運動や水泳、近隣の名所観光、パソコンで映画や音楽鑑賞、ネットサーフィン、スカイプで家族と連絡など

●海外で活躍するコンサルティング・エンジニアになるためには

キャリアプランや会社のシステムは会社ごとにことなりますが、これからこの道に進もうとする学生さんにとって最も大切なコンサルタントに必要な素養や考え方は、国内も海外も本質的には特に違いが無く、どちらも本人の意欲と努力が一番重要なことだと考えます。

インフラの整わない途上国の人々の Basic Human Needs に資するという、「仕事上のロマン」に挑戦してみたいかがですか？